

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)  
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

講 師：高柳 広 先生

東京大学大学院 医学系研究科

病因・病理学専攻 免疫学講座 教授

演 題：骨免疫学の最前線

日 時：平成25年10月16日(水)

17時00分 ～ 19時00分

場 所：M&Dタワー23階 共用セミナー室3

## 講演要旨

骨代謝と免疫の境界領域である骨免疫学は、関節リウマチの骨破壊の研究に端を発するが、免疫系ノックアウトマウスの解析や骨髄における造血幹細胞の研究など幅広く発展しつつある。骨リモデリングにおける RANKL 発現細胞が骨細胞であること、Sema3A が破骨細胞抑制と骨芽細胞促進を介して骨量を増やす因子であることなど、骨免疫学を基盤として近年大きく進展しつつある骨髄内の細胞間コミュニケーションに関わる分子の研究を紹介する。

【連絡先】 分子情報伝達学分野 中島友紀(山田朋子) 内線：5472